

コミュニケーションスキルを発揮し、チームで課題を解決する楽しさを実感!

科学の甲子園ジュニア全国大会

総合第3位 & 実験競技部門第2位

「科学の甲子園ジュニア」は、全国の中学生が、数学や理科に関する知識と活用能力を駆使して、さまざまな課題に協働して挑戦する大会です。平成25年から毎年12月に開かれています。令和元年の第7回大会には、香川県予選にエントリーした63人の中から県予選を勝ち抜いた6人が香川県代表チームとして出場しました。振り返りと見通しに重点を置いた複数回の研修会でチーム力を向上させ**全国3位(過去最高成績)**とともに、実験競技部門でも**第2位(学研賞)**を獲得しました。

令和2年度の県予選は8月に開催される予定です。科学の楽しさ、面白さを実感できる機会なので、ぜひ応募してください。詳しくは、県教育委員会義務教育課ホームページをご覧ください。

香川県予選

日時▶令和元年8月24日(土)

場所▶香川県教育センター

内容▶筆記競技・サイエンスレクチャー



筆記競技とともに サイエンスレクチャー

香川高専教授 澤田功先生による、「香川県産の化石から始まる実験授業～炭素循環と反磁性～」を実施。珪化木を観察したり、炭素の磁性を調べたりする実験を行いました。

代表生徒6名が
全国大会に出場



全国大会

日時▶令和元年12月6日(金)～8日(日)

場所▶つくば国際会議場、つくばカピオ(茨城県)

内容▶筆記競技・実技競技

香川県代表チーム

大手前丸亀中学校	2年	今村晃太郎
香川大学教育学部附属高松中学校	2年	北川 裕樹
香川大学教育学部附属高松中学校	2年	黒田 礼生
香川大学教育学部附属坂出中学校	2年	綾 彩凡子
香川大学教育学部附属坂出中学校	2年	松岡 竜生
香川大学教育学部附属坂出中学校	1年	桑原 悠輔

出場者のコメント

今回、3位をとれたのは1人1人の積極的な姿勢です。これにより互いを信じあえる強靱なチームワークを形成することができました。チームのみんな、また先生や保護者の方など全ての人に感謝したいと思います!



敢闘賞はこちら!

県大会に参加した1年生の中から成績上位3名の生徒に贈られる賞

敢闘賞

高松市立木太中学校	1年	小川 治真
香川大学教育学部附属高松中学校	1年	藤木 克海
大手前丸亀中学校	1年	渡辺 竣己

令和2年度の予定

■ 全国大会
12月4日(金)～6日(日)
兵庫県姫路市

■ 香川県予選
8月30日(日) 香川県教育センター

※応募方法については、6月上旬頃、各学校にお知らせします。

大会の詳細については下記HPから
<http://koushien.jst.go.jp/koushien-jr/>